



なかしん

中小企業景況レポート

No.35 中栄信用金庫 地域支援部

2020年4月～6月実績と2020年7月～9月見込み

◆ 調査概要

調査時期 2020年6月上旬
 調査地域 秦野市、伊勢原市、平塚市、厚木市、開成町
 調査企業数 342社
 回答企業数 321社

【調査先及び回答状況】

	調査先	回答数	回答率
製造業	94	89	94.6
卸売業	28	26	92.8
小売・飲食業	62	59	95.1
サービス業	56	48	85.7
建設業	65	62	95.3
不動産業	37	37	100.0
合計	342	321	93.8

◆ 4月～6月期の概況

～景況感は過去最大の悪化幅、新型コロナウイルスの影響拡大～

当金庫主要営業地区内における中小企業を対象に景気動向調査を実施した結果、全業種総合の業況判断 D.I. は ▲55.5 を示し、前回調査（2020年1～3月期）に比べ 36.6 ポイントの大幅悪化となりました。

これは緊急事態宣言の発令・延長に伴う営業自粛要請に加え、展示会やイベント関連の中止や延期、不要不急の外出を控える動きにより、飲食業やサービス業を中心に売上が大幅に減少したほか、製造業では大手企業の工場稼働停止に伴う受注の減少もみられたことから、景況感は調査開始以来、最も低い値となっております。また経済活動への影響や自粛ムードの長期化を懸念する企業が多く、一部では週休3日制の導入を検討する動きや助成金の活用により雇用の維持に努める動きも見受けられることから、今後も厳しい経営環境がうかがえます。

さらに特別調査では、新型コロナウイルス感染拡大に伴い約半数の企業が売上にマイナスの影響が生じ、約3割の企業が生産量・営業時間の縮小となる中、給付金や補助金等の支援策を活用し、事業の再開に向けて準備を進める動きもみられます。

項目別にみると、売上額実績 D.I. は 40.2 ポイント大幅悪化の ▲61.1、収益実績 D.I. は 37.1 ポイント大幅悪化の ▲59.9 となっております。また、仕入価格 D.I. は 12.2 ポイント下降の 5.4、人手過不足 D.I. は 25.0 ポイント不足感が弱まり ▲5.1、資金繰り D.I. は 21.0 ポイント悪化の ▲39.5 となっております。また業種別の景況感は、小売・飲食業が 21.8 ポイント悪化の ▲62.7、製造業が 26.3 ポイント悪化の ▲53.9、不動産業が 35.1 ポイント大幅悪化の ▲37.8、卸売業が 37.2 ポイント大幅悪化の ▲68.0、建設業が 51.0 ポイント大幅悪化の ▲36.0、サービス業が 58.3 ポイント大幅悪化の ▲81.3 となっております。（業種別の詳細については、次頁以降をご参照ください。）

なお、全国の中小企業業況判断 D.I. は 37.6 ポイント大幅悪化の ▲56.9、神奈川県内については 41.3 ポイント大幅悪化の ▲60.2 となっております。（全国と神奈川県の D.I. 値については、信金中央金庫による調査に基づいております。以下同様。）

◆ 7月～9月期の見通し

来期の業況判断予想は、8.6 ポイント悪化の ▲64.1、売上額 D.I. は 17.4 ポイント改善の ▲43.7、収益 D.I. は 14.3 ポイント改善の ▲45.6 の予想となっております。

業況判断 D.I. 値 (全業種)



全国、神奈川県の業況判断 D.I. 値は、信金中央金庫 地域・中小企業研究所が全国約 16,000 (うち神奈川県 約 480) の中小企業を対象に実施している「全国中小企業景気動向調査」の調査データに基づいております。

D.I. 値とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、「良い」「やや良い」と回答した企業の割合から、「悪い」「やや悪い」と回答した企業の割合を引いた値です。値が小さいほど業況判断は悪いということになります。

業種別景気天気図

	前期	今期	予想
総合			
製造業			
卸売業			
小売・飲食業			
サービス業			
建設業			
不動産業			

※この天気図は、景気指標を総合的に判断して作成しました。

好調 ← → 低調
 良い 悪い

製造業

●概況

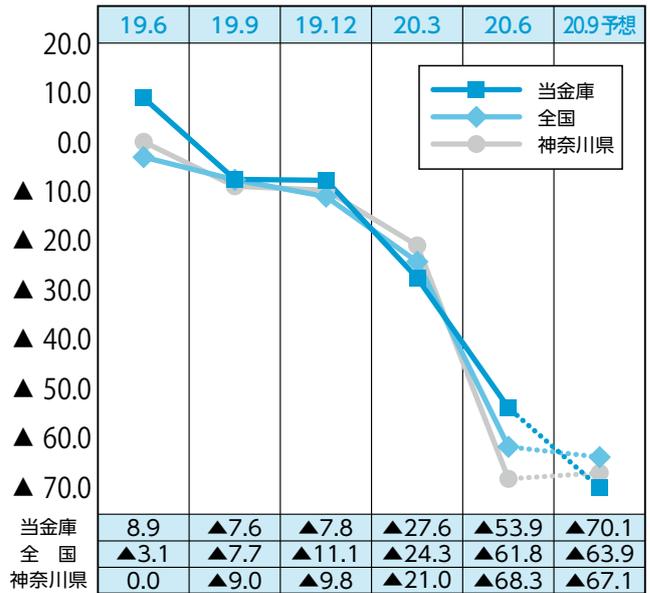
製造業の業況判断 D.I. は前回調査比 26.3 ポイント悪化の▲53.9 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 31.6 ポイント悪化の▲58.0、収益 D.I. は 31.6 ポイント悪化の▲55.7 となっております。

これは自動車部品関連を中心に、約 4 割強の企業が取引先の休業や操業停止の影響を受けており、生産縮小に至った企業もみられるほか、一部ではサプライチェーン寸断等により部品の調達に支障が生じた企業も見受けられることから、景況感は 6 期連続の悪化となっております。また一部企業においては、生産縮小により週休 3 日制の導入を検討する動きがみられ、今後の受注動向の先行きを不安視する企業も多く見受けられます。

なお、全国は 37.5 ポイント大幅悪化の▲61.8 となっており、神奈川県は 47.3 ポイント大幅悪化の▲68.3 となっております。

来期の予想業況判断については、16.2 ポイント悪化の▲70.1 となっております。

●業況判断 D.I. 値



売上額

	前期実績	17.2	39.2	43.6	D.I.
前期実績	17.2	39.2	43.6	▲26.4	
当期実績	-9.0	24.0	67.0	▲58.0	
来期予想	12.6	28.8	58.6	▲46.0	
前年同期比	14.7	14.9	70.4	▲55.7	

販売価格

	前期実績	+3.4	92.1	4.5	D.I.
前期実績	+3.4	92.1	4.5	▲1.1	
当期実績	-1.1	93.3	5.6	▲4.5	
来期予想		88.6	11.4	▲11.4	

在庫

	前期実績	+8.0	90.9	1.1	D.I.
前期実績	+8.0	90.9	1.1	6.9	
当期実績	11.3	85.3	3.4	7.9	
来期予想	+8.0	86.3	5.7	2.3	

人手

	前期実績	11.4	65.7	22.9	D.I.
前期実績	11.4	65.7	22.9	▲11.5	
当期実績	27.2	62.6	10.2	17.0	
来期予想	29.0	61.7	9.3	19.7	

収益

	前期実績	17.2	41.5	41.3	D.I.
前期実績	17.2	41.5	41.3	▲24.1	
当期実績	-9.0	26.3	64.7	▲55.7	
来期予想	-10.3	32.3	57.4	▲47.1	
前年同期比	17.0	14.9	68.1	▲51.1	

原材料価格

	前期実績	18.3	80.6	1.1	D.I.
前期実績	18.3	80.6	1.1	17.2	
当期実績	+3.4	95.5	1.1	2.3	
来期予想	+8.0	86.3	5.7	2.3	

資金繰り

	前期実績	+8.0	69.1	22.9	D.I.
前期実績	+8.0	69.1	22.9	▲14.9	
当期実績	+9.0	50.1	40.9	▲31.9	
来期予想	+6.8	40.4	52.8	▲46.0	

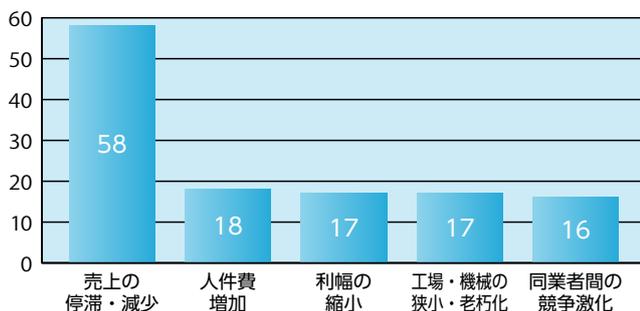
設備状況

	前期実績	+6.9	69.9	23.2	D.I.
前期実績	+6.9	69.9	23.2	▲16.3	
当期実績	11.3	68.3	20.4	▲9.1	
来期予想	-10.4	73.4	16.2	▲5.8	

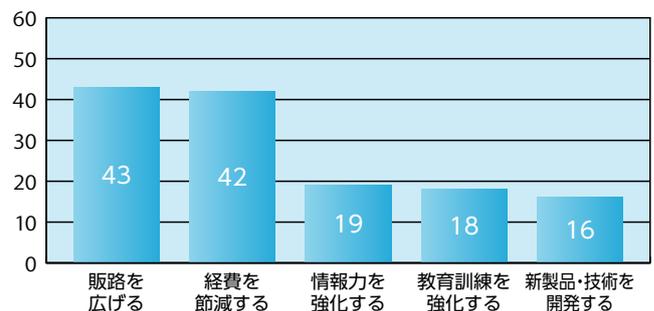
当期実績…2020年 4～6月期
来期予想…2020年 7～9月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
過剰、楽 適正 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



卸売業

●概況

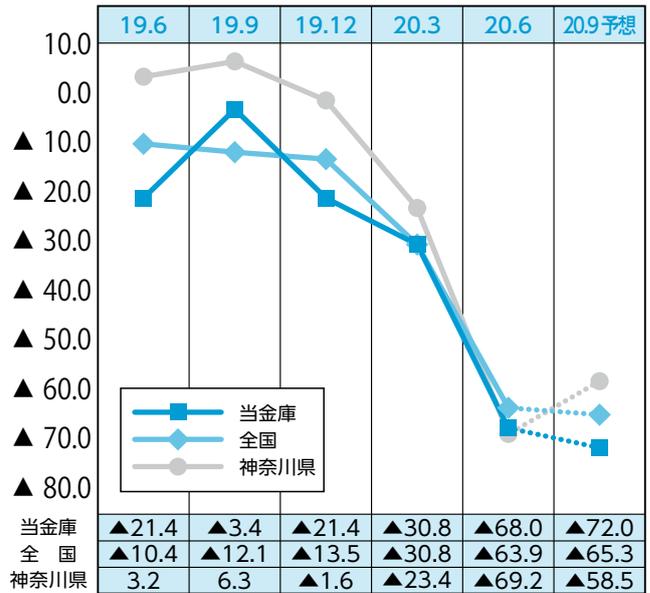
卸売業の業況判断 D.I. は前回調査比 37.2 ポイント大幅悪化の▲68.0となりました。項目別では、売上額 D.I. は 48.6 ポイント大幅悪化の▲80.8、収益 D.I. は 41.1 ポイント大幅悪化の▲76.9 となっております。

これは飲食店における営業時間の短縮や小学校等の臨時休校により、食品卸において売上が大幅に減少したことに加え、建材卸においても建設工事の延期やキャンセルに伴う受注の減少がみられたことから、景況感は 3 期連続の悪化となっております。また一部の食品卸では既存先からの需要の落ち込みに伴い、新たな市場開拓に向け品揃えの拡充や新商品の開発に努める動きもみられます。

なお、全国は 33.1 ポイント悪化の▲63.9 となっており、神奈川県は 45.8 ポイント大幅悪化の▲69.2 となっております。

来期の予想業況判断については、4.0 ポイント悪化の▲72.0 となっております。

●業況判断 D.I. 値



売上額

	前期実績	当期実績	来期予想	前年同期比	D.I.
前期実績	14.2	39.4	46.4		▲32.2
当期実績		+3.8 11.6 84.6			▲80.8
来期予想		+7.6 27.1 65.3			▲57.7
前年同期比		11.5 11.6 76.9			▲65.4

販売価格

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	17.8	71.5	10.7	7.1
当期実績		84.7	15.3	▲15.3
来期予想		84.7	15.3	▲15.3

在庫

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	+7.1	89.4	3.5	3.6
当期実績		12.0	64.0	▲12.0
来期予想		12.0	76.0	0.0

人手

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績		71.5	28.5	▲28.5
当期実績		19.2	61.6	0.0
来期予想		+7.6	77.1	▲7.7

収益

	前期実績	当期実績	来期予想	前年同期比	D.I.
前期実績	14.2	35.8	50.0		▲35.8
当期実績		+3.8 15.5 80.7			▲76.9
来期予想		+8.0 32.0 60.0			▲52.0
前年同期比		11.5 11.6 76.9			▲65.4

仕入価格

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	28.5	64.4	7.1	21.4
当期実績		16.0	76.0	8.0
来期予想		16.0	72.0	12.0

資金繰り

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	+7.1	57.2	35.7	▲28.6
当期実績		+3.8 46.2 50.0		▲46.2
来期予想		+3.8 46.2 50.0		▲46.2

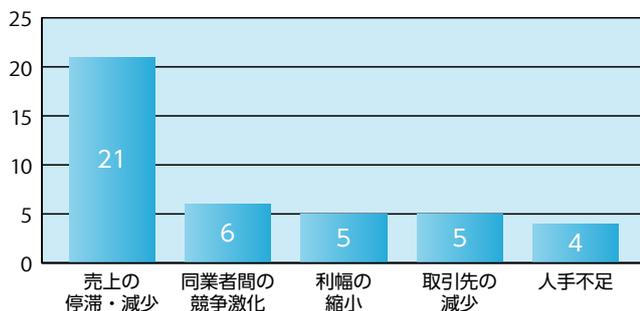
設備状況

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	+3.7	81.5	14.8	▲11.1
当期実績		84.0	16.0	▲16.0
来期予想		84.0	16.0	▲16.0

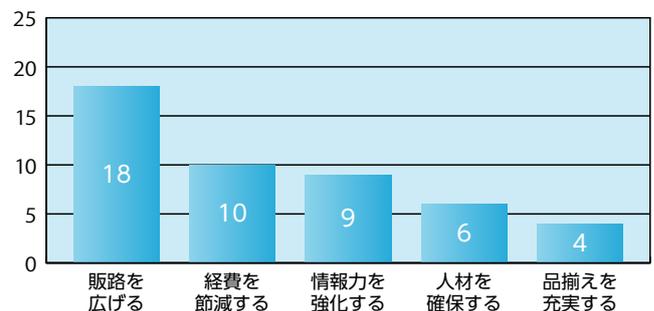
当期実績…2020年 4～6月期
来期予想…2020年 7～9月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
□ 過剰、楽 □ 適正 □ 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



小売・飲食業

概況

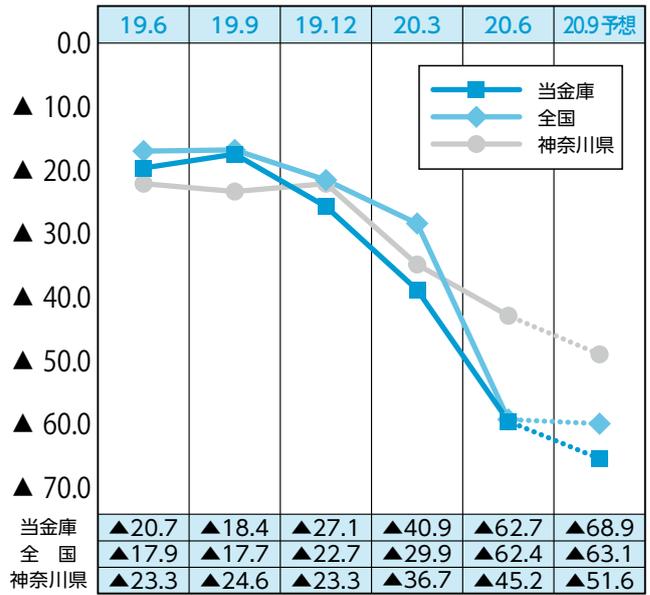
小売・飲食業の業況判断 D.I. は前回調査比 21.8 ポイント悪化の▲62.7 となりました。項目別では、売上額 D.I. は 16.6 ポイント悪化の▲70.7、収益 D.I. は 11.5 ポイント悪化の▲68.9 となっております。

緊急事態宣言の発令・延長に伴い、飲食店を中心に営業自粛を余儀なくされ、約 8 割の企業が売上減少に至り、自粛ムードの長期化を懸念する様子もみられることから、景況感は 3 期連続の悪化となっております。また展示会やイベントなどの中止や延期となる中、一時的な危機対応策として、補助金の活用によりネット販売やテイクアウト事業に取り組む動きも見受けられます。

なお、全国は 32.5 ポイント悪化の▲62.4 となっており、神奈川県は 8.5 ポイント悪化の▲45.2 となっております。

来期の予想業況判断については、6.2 ポイント悪化の▲68.9 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	+ 4.9 36.1		59.0	D.I.	▲54.1
当期実績	- 8.6 -12.1		79.3		▲70.7
来期予想	20.6 22.6		56.8		▲36.2
前年同期比	10.3 -3.5		86.2		▲75.9

販売価格

前期実績	- 1.6 87.0		11.4	D.I.	▲9.8
当期実績	+ 6.8 70.8		22.4		▲15.6
来期予想	- 5.2 82.6		12.2		▲7.0

在庫

前期実績	18.0 72.2		9.8	D.I.	8.2
当期実績	17.2 72.5		10.3		6.9
来期予想	+ 6.8 86.4		6.8		0.0

人手

前期実績	+ 3.2 55.9		40.9	D.I.	▲37.7
当期実績	+ 8.6 70.8		20.6		▲12.0
来期予想	+ 8.7 72.1		19.2		▲10.5

収益

前期実績	+ 3.2 36.2		60.6	D.I.	▲57.4
当期実績	- 8.6 -13.9		77.5		▲68.9
来期予想	17.2 26.0		56.8		▲39.6
前年同期比	- 8.6 -13.9		77.5		▲68.9

仕入価格

前期実績	15.0 80.0		5.0	D.I.	10.0
当期実績	15.5 72.5		12.0		3.5
来期予想	-10.3 77.7		12.0		▲1.7

資金繰り

前期実績	+ 4.9 59.1		36.0	D.I.	▲31.1
当期実績	+ 3.4 38.0		58.6		▲55.2
来期予想	+ 6.8 41.5		51.7		▲44.9

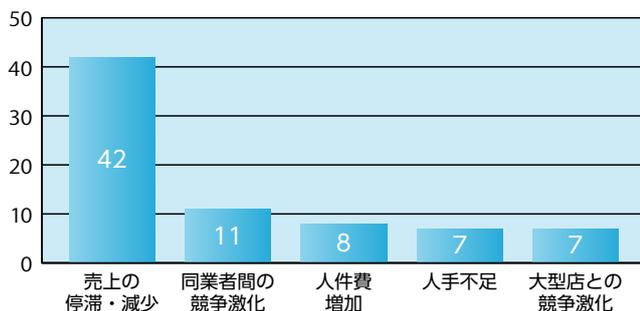
設備状況

前期実績	+ 3.3 88.4		8.3	D.I.	▲5.0
当期実績	+ 3.4 84.6		12.0		▲8.6
来期予想	+ 3.5 86.0		10.5		▲7.0

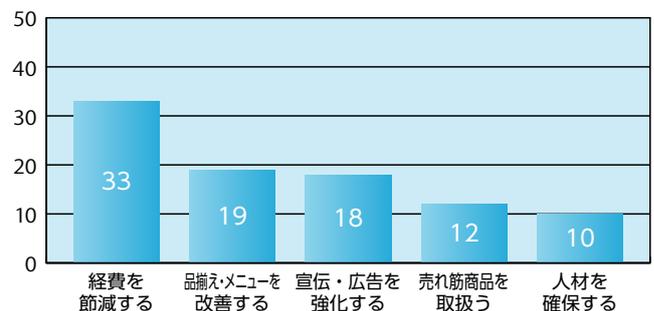
当期実績…2020年 4～6月期
来期予想…2020年 7～9月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
□ 過剰、楽 □ 適正 □ 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



サービス業

●概況

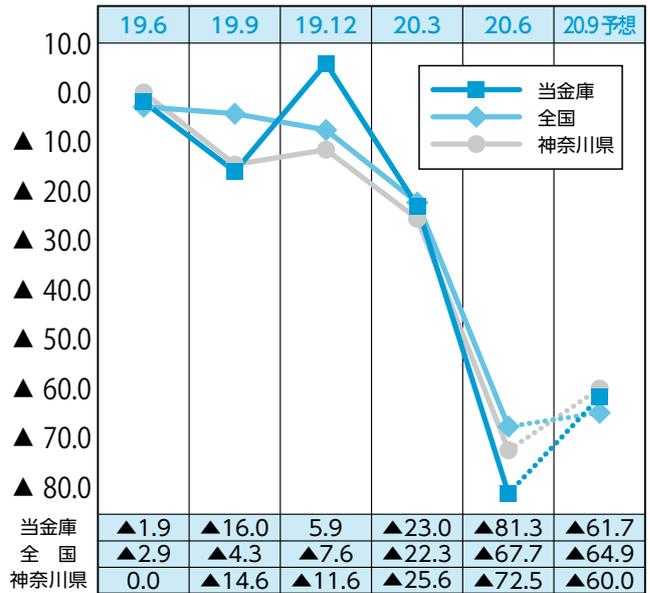
サービス業の業況判断 D.I. は前回調査比 58.3 ポイント大幅悪化の▲81.3 となりました。項目別では、売上額 D.I. は 64.0 ポイント大幅悪化の▲81.3、収益 D.I. は 67.9 ポイント大幅悪化の▲81.3 となっております。

新型コロナウイルスの影響に伴う外出自粛要請により、旅館業や観光バス・タクシー事業において利用客が大幅に減少したことに加え、運送業においては、経済活動の停滞に伴う荷動きの減少もみられたことから、景況感は6業種の中で最も低い値となっております。また稼働率が低下したタクシー事業者の中には、規制緩和により、地域の飲食店と連携した宅配事業を開始する等、地域連携による自助努力を模索する動きも見受けられます。

なお、全国は 45.4 ポイント大幅悪化の▲67.7 となっており、神奈川県は 46.9 ポイント大幅悪化の▲72.5 となっております。

来期の予想業況判断については、19.6 ポイント改善の▲61.7 となっております。

●業況判断 D.I. 値



売上額

	前期実績	23.0	36.7	40.3	D.I.
当期実績	6.2	6.3	87.5	▲81.3	
来期予想	20.8	18.8	60.4	▲39.6	
前年同期比	-8.3	-12.6	79.1	▲70.8	

料金価格

	前期実績	13.7	74.6	11.7	D.I.
当期実績	-4.2	85.2	10.6	▲6.4	
来期予想	-2.0	83.5	14.5	▲12.5	

資金繰り

	前期実績	-9.8	56.9	33.3	D.I.
当期実績	-2.0	27.2	70.8	▲68.8	
来期予想	-6.2	37.6	56.2	▲50.0	

設備状況

	前期実績	-5.7	59.7	34.6	D.I.
当期実績		85.5	14.5	▲14.5	
来期予想		84.5	15.5	▲15.5	

当期実績…2020年 4～6月期
来期予想…2020年 7～9月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
□ 過剰、楽 □ 適正 □ 不足、苦しい

収益

	前期実績	25.0	36.6	38.4	D.I.
当期実績	6.2	6.3	87.5	▲81.3	
来期予想	16.6	23.0	60.4	▲43.8	
前年同期比	-6.2	-16.8	77.0	▲70.8	

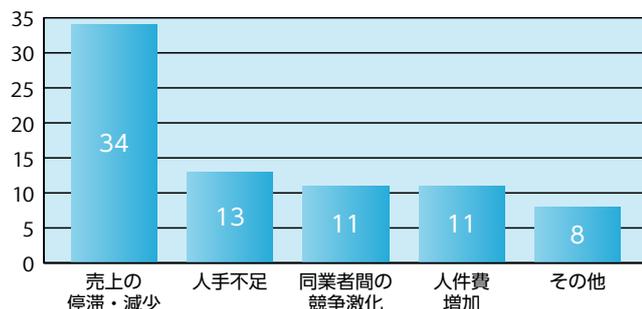
材料価格

	前期実績	19.6	74.6	5.8	D.I.
当期実績	14.5	77.2	8.3	6.2	
来期予想	12.5	81.3	6.2	6.3	

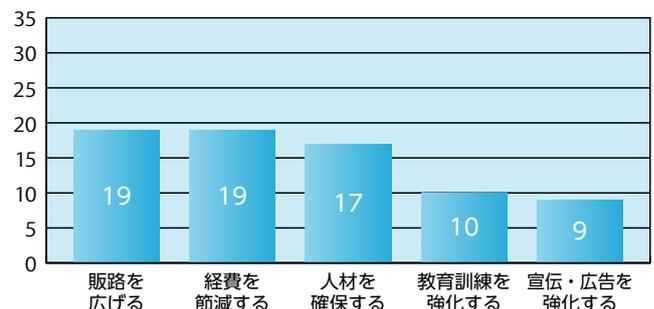
人手

	前期実績	-1.9	55.8	42.3	D.I.
当期実績	20.8	52.2	27.0	▲6.2	
来期予想	14.5	58.5	27.0	▲12.5	

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



建設業

概況

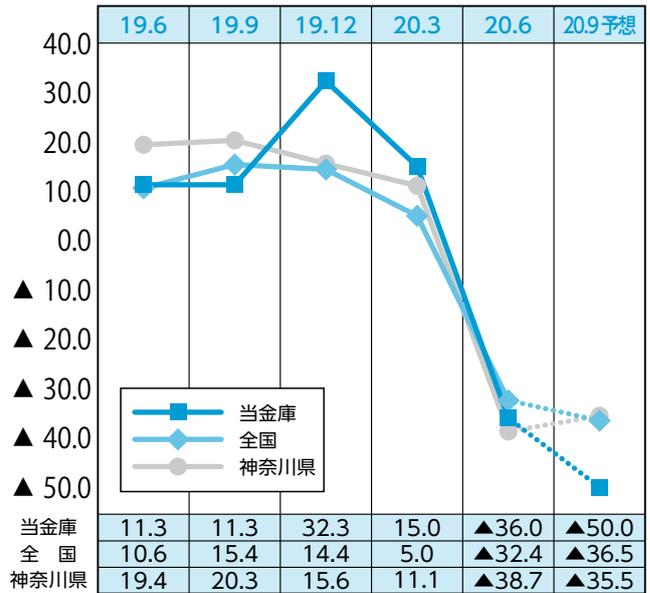
建設業の業況判断 D.I. は前回調査比 51.0 ポイント大幅悪化の▲36.0となりました。項目別では、売上額 D.I. は 53.5 ポイント大幅悪化の▲45.2、収益 D.I. は 46.8 ポイント大幅悪化の▲45.2 となっております。

新型コロナウイルスの影響により、約 3 割の企業が取引先の休業や営業活動自粛の影響を受け、一部企業では工事の休工や遅延が生じ、材料等の支払い先行に苦慮する様子もみられることから、景況感は 2 年 9 ヶ月ぶりにマイナス域に転じております。また一部では、景気減速に伴う民間工事受注の減少や公共事業関連の予算の削減を懸念する企業も見受けられます。

全国は 37.4 ポイント大幅悪化の▲32.4 となっており、神奈川県は 49.8 ポイント大幅悪化の▲38.7 となっております。

来期の予想業況判断については、14.0 ポイント悪化の▲50.0 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

	前期実績	28.3	51.7	20.0	D.I.
当期実績	+ 6.4	42.0	51.6	▲45.2	8.3
来期予想	+ 11.2	34.0	54.8	▲43.6	
前年同期比	+ 9.6	38.8	51.6	▲42.0	

請負価格

	前期実績	+ 6.6	81.8	11.6	D.I.
当期実績	+ 1.6	72.6	25.8	▲24.2	▲5.0
来期予想	+ 1.6	72.6	25.8	▲24.2	

在庫

	前期実績	+ 3.3	95.1	1.6	D.I.
当期実績	+ 3.2 <td>87.2</td> <td>9.6</td> <td>▲6.4</td> <td>1.7</td>	87.2	9.6	▲6.4	1.7
来期予想		87.1	12.9	▲12.9	

人手

	前期実績	+ 1.6	51.8	46.6	D.I.
当期実績	+ 6.5	60.8	32.7	▲26.2	▲45.0
来期予想	+ 3.2	67.3	29.5	▲26.3	

収益

	前期実績	21.6	58.4	20.0	D.I.
当期実績	+ 6.4	42.0	51.6	▲45.2	1.6
来期予想	+ 4.9	44.3	50.8	▲45.9	
前年同期比	+ 8.0	40.4	51.6	▲43.6	

材料価格

	前期実績	35.0	60.0	5.0	D.I.
当期実績	+ 19.3	74.3	6.4	12.9	30.0
来期予想	+ 14.5	77.5	8.0	6.5	

資金繰り

	前期実績	+ 8.3	71.7	20.0	D.I.
当期実績	+ 12.9	58.1	29.0	▲16.1	▲11.7
来期予想	+ 9.6	56.6	33.8	▲24.2	

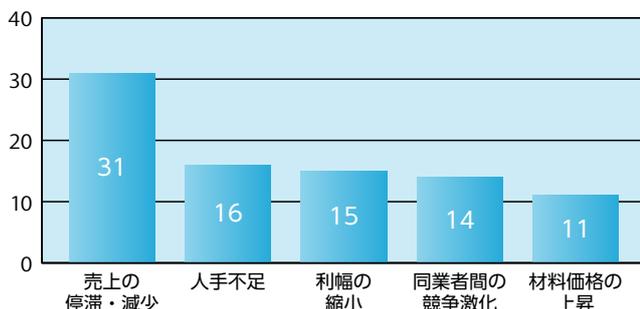
設備状況

	前期実績	93.3	6.7	D.I.
当期実績	+ 88.4	11.6	▲11.6	▲6.7
来期予想	+ 89.7	10.3	▲10.3	

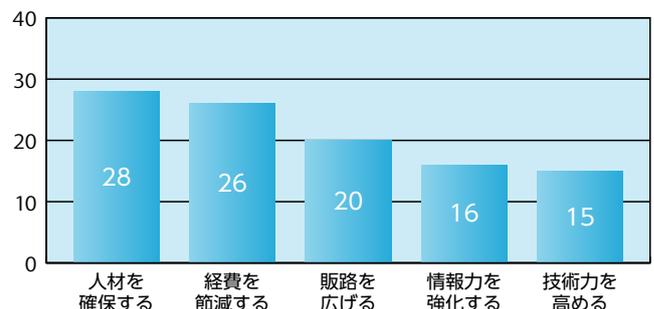
当期実績…2020年 4～6月期
来期予想…2020年 7～9月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
□ 過剰、楽 □ 適正 □ 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



不動産業

●概況

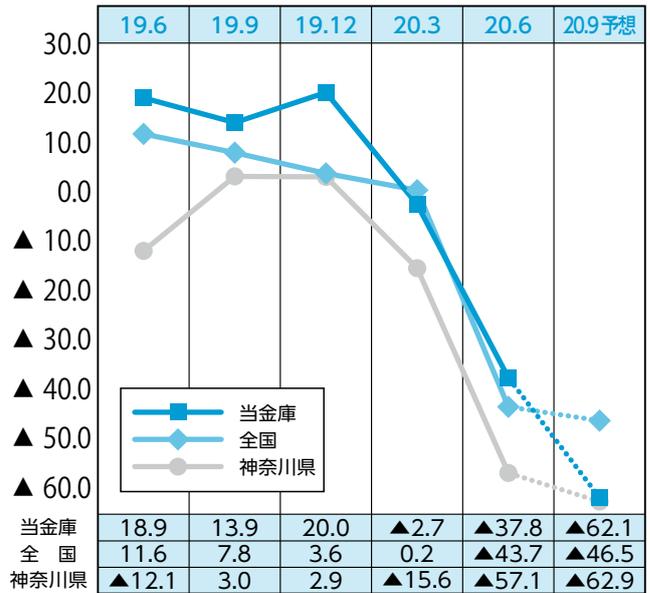
不動産業の業況判断 D.I. は前回調査比 35.1 ポイント大幅悪化の▲37.8 となりました。項目別では、売上額 D.I. は 43.2 ポイント大幅悪化の▲40.5、収益 D.I. は 35.1 ポイント大幅悪化の▲40.5 となっております。

新型コロナウイルス感染拡大により、約 6 割の企業が営業活動自粛の影響を受けたことに加え、一部では現地販売会での集客に苦慮する様子もみられることから、景況感は悪化となっております。また約 2 割の企業が国内消費の不振を懸念する中、今後の需要動向を見据えた仕入商品の選別が課題となっております。

全国は 43.9 ポイント大幅悪化の▲43.7 となっており、神奈川県は 41.5 ポイント大幅悪化の▲57.1 となっております。

来期の予想業況判断については、24.3 ポイント悪化の▲62.1 となっております。

●業況判断 D.I. 値



売上額

	前期実績	24.3	54.1	21.6	D.I.
当期実績	▲10.8	37.9	51.3	▲40.5	2.7
来期予想	▲5.4	43.3	51.3	▲45.9	
前年同期比	13.5	32.5	54.0	▲40.5	

販売価格

	前期実績	▲2.7	56.8	40.5	D.I.
当期実績	73.0	27.0	▲37.8	▲27.0	▲37.8
来期予想	62.2	37.8	▲37.8		

在庫

	前期実績	16.2	40.6	43.2	D.I.
当期実績	▲5.4	51.4	43.2	▲37.8	▲27.0
来期予想	▲5.4	51.4	43.2	▲37.8	

人手

	前期実績	75.7	24.3	▲24.3	D.I.
当期実績	86.5	13.5	▲13.5		▲24.3
来期予想	89.2	10.8	▲10.8		▲13.5

収益

	前期実績	27.0	40.6	32.4	D.I.
当期実績	▲10.8	37.9	51.3	▲40.5	▲5.4
来期予想	▲2.7	46.0	51.3	▲48.6	
前年同期比	▲10.8	27.1	62.1	▲51.3	

仕入価格

	前期実績	21.6	70.3	8.1	D.I.
当期実績	▲5.4	89.2	5.4	0.0	13.5
来期予想	▲2.7	83.8	13.5	▲10.8	

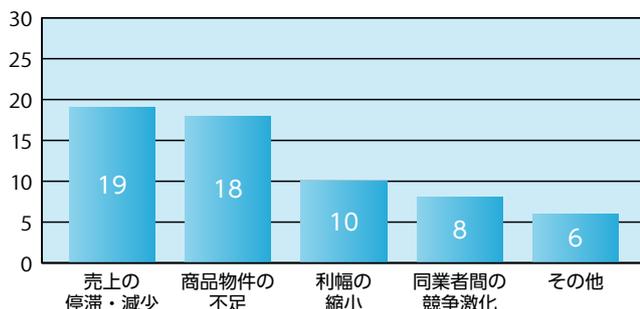
資金繰り

	前期実績	▲5.4	86.5	8.1	D.I.
当期実績	70.3	29.7	▲29.7	▲29.7	▲2.7
来期予想	70.3	29.7	▲29.7		▲29.7

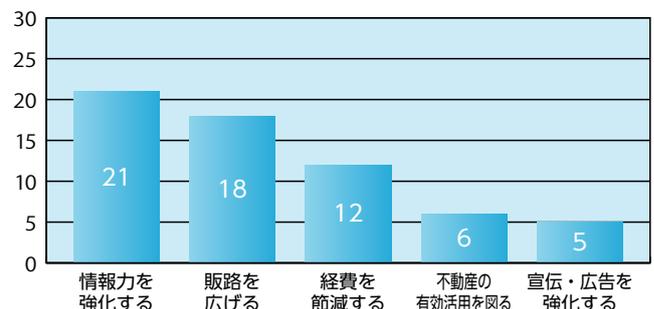
当期実績…2020年 4～6月期
来期予想…2020年 7～9月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
□ 過剰、楽 □ 適正 □ 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



当金庫のお客様 342 社にお願いして特別調査を実施いたしました。

問 1. 貴社における今期（4～6月）の売上は、仮に新型コロナウイルスの影響がなかった場合（例年の4～6月）と比較して、どの程度変化しましたか。

- 90%以上の減少 8社
- 70%以上90%未満の減少 10社
- 50%以上70%未満の減少 30社
- 30%以上50%未満の減少 33社
- 10%以上30%未満の減少 84社
- ほぼ変化なし（10%未満の増減） 122社
- 10%以上30%未満の増加 30社
- 30%以上の増加 2社

問 2. 貴社では、今後も新型コロナウイルスの影響が継続した場合、資金繰りに影響がでると考えられますか。

- 影響はない 65社
- 1ヵ月以内に支障が出る 38社
- 3ヵ月以内に支障が出る 107社
- 6ヵ月超続く場合、懸念が生じる 110社

問 3. 政府による支援策（給付金、助成金、納税猶予など）を受けましたか。利用または利用予定の場合、どのような支援策ですか。

- すでに利用した 39社
- 申請中である 49社
- 今後利用する可能性がある 158社
- 今後も利用するつもりではない 71社

→利用または利用予定の支援策

- 給付金 141社
- 雇用関連助成 62社
- 納税猶予 13社
- その他 11社

問 4. 貴社の事業活動は、新型コロナウイルスによる影響を受けていますか。次の中から3つ以内でお答えください。

- 営業活動の自粛 122社
- 取引先の休業、操業停止等の混乱 117社
- 国内消費の不振 90社
- 展示会、イベント、商談会等の中止・延期 53社
- 特に影響はなし 52社
- 店舗や工場等の休業、操業停止 43社
- サプライチェーン寸断等により、部品等の調達が困難 24社
- インバウンド需要の低下 13社
- 出社困難者の発生 8社
- その他 15社

問 5. 新型コロナウイルス感染拡大を受けて、貴社ではどのような対応をとられていますか。次の中から3つ以内でお答えください。

- 特に対応を行っていない 137社
- 生産量・営業時間の縮小 116社
- パートなど非正規社員の勤務時間削減 48社
- 給与やボーナス、手当の削減 33社
- 事業の抜本的な見直し 30社
- 取引条件の見直し 12社
- 社員の削減（非正規職員を含む） 11社
- 休廃業の検討 4社
- 生産量・営業時間の拡大 2社
- その他 21社

持続化補助金（コロナ特別対応型）のご紹介

今回は、小規模事業者が新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるために行う販路開拓等の取組を支援する持続化補助金をご紹介します。

【補助金の内容について】 ※第3回受付締切 8月7日、第4回受付締切 10月2日

補助対象者	小規模事業者 等
補助上限額	100万円
補助率	(類型A) 2/3、(類型B又はC) 3/4
申請要件	補助対象経費の1/6以上が、以下のいずれかの要件に合致する投資であること。 類型A：サプライチェーンの毀損への対応（例：出荷先営業停止に伴う新規顧客開拓等） 類型B：非対面型ビジネスモデルへの転換（例：店舗販売からEC販売へのシフト等） 類型C：テレワーク環境の整備（例：WEB会議システムの導入等）



※出展「新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者の皆様へ」（経済産業省）を加工（<https://www.meti.go.jp/covid-19/>）

※公募要領などの詳細はこちら [持続化補助金 コロナ特別対応型](#) [検索](#)